

西暦 2010 年の多摩川を記録する運動

2010年

横山 十四男

西暦 2010 年の多摩川を記録する運動実行委員長

共同研究者：柴田 隆行（東洋大学 教授）

大石 悌司（映像作家）

山道 省三（NPO多摩川センター 代表理事）

1. 調査・試験研究の内容および成果に関する報告書

(1) ①調査・試験研究課題

邦文：「西暦 2010 年の多摩川を記録する運動」

英文：“Citizen’s Campaign Recording Tama River on 2010”

②代表研究者

氏名：横山 十四男 (Toshio YOKOYAMA)

所属：西暦 2010 年の多摩川を記録する運動実行委員会実行委員長

(Executive Chairman, Executive Committee of Citizen’s Campaign

Recording Tama River on 2010)

③実施内容

本研究は、西暦 2010 年の多摩川を記録し、後世に遺そうという主旨のもと、多摩川における利活用の一斉調査を実施するものである。これは、10 年前に行った「西暦 2000 年の多摩川を記録する運動」の調査を継承することを目的に企画、実施するものであり、2010 年 1 月から 2011 年 1 月までに全 5 回調査を実施し、10 年前の多摩川と現在の多摩川の姿を比較検証し、記録として次代に引き継ぐものである。

調査の規模は、一級河川多摩川水系の直轄区(本川約 62km)を主体に左右岸に設置されたキロ杭ごとに担当グループを決め、360 度のパノラマ写真と、河川敷の利用実態調査を行った。調査員は流域の市民を中心に、NPO、大学生等、事前に参加を募った 156 名により実施した。また、第 1 回の特別調査として、調査区間内で富士山がよく見えるポイントを担当区域の平面図に記した。第 1 回調査後に画像データ、利用実態調査票、平面図は事務局に送付され、今後実施される残りの調査分をまとめて結果を整理し、報告書を作成するとともに公表する。

④今後期待される効果

本調査は 2010 年 1 月より 2011 年 1 月までの 1 年間に 5 回調査を実施するものであり、本助成期間中に実施されたのは第 1 回調査(2010 年 1 月 24 日)であり、以降 4 回分の調査が残っている。全回の調査終了後のデータを整理し、2000 年に実施した同様調査のデータと比較検討資料とする。また本調査では、新たに多摩川流域にキャンパスを置く大学等に呼びかけ参加を募ったところ、5 つの大学から 31 名の大学生が調査員として参加した。この調査を契機に次代を担う若者と流域の市民、住民との協働事業として、交流機会の創出や啓発、ネットワーク事業への展開が図られるとともに、河川整備や環境管理のために資するものである。

⑤調査研究対象場所

●多摩川の首都圏の主要河川



1. (2) 研究成果報告書

西暦 2010 年の多摩川を記録する運動

1. 調査の背景と目的

多摩川において活動する市民、住民の間では、1996 年、西暦 2000 年を迎えるにあたり、大きなひとつの時代の区切りとして、多摩川において意義のある運動を展開しようとする意識が高まりつつあった。地球環境の危機的状況に対する認識を幅広く国民の間に浸透させること、環境問題に協力できるのは、現状を記録するという事などの趣旨のもと、「西暦 2000 年の多摩川を記録する運動」を展開するために、同年 5 月 23 日、横山十四男を提案者として、第 1 回実行委員会を開催した。その後、8 名の同運動の準備委員会のメンバーで、活動案や調査への呼びかけ、協力者名簿の作成、記録メニュー等を話し合い、「西暦 2000 年の多摩川を記録する運動」基本計画を作成した。この運動は、「住民参加型一斉調査」「住民参加型プロジェクト およびレクリエーション」「専門家参加型プロジェクト」の 3 つに大別される事業を実施する計画として、1998 年 12 月 20 日に予行を行った。一斉調査では、①多摩川の風景、②多摩川の生きもの、③多摩川の利用・遊び、④多摩川のゴミを調査の対象とし、プロジェクトでは、①多摩川の健康診断(水質・パックテスト)、②現代多摩川名勝図鑑のとりまとめを実施し、レクリエーションでは、多摩川の散歩道を取りまとめた。また専門家事業として、①古老からのメッセージ、②多摩川を記録したビデオ等の収集、③多摩川の名勝地の記録等を行った。住民参加型一斉調査は 2000 年 1 月 23 日の第 1 回に始まり、2001 年 1 月 28 日の最終回まで 5 回実施し、各回の調査データ、写真記録、調査参加者名簿、ビデオ作品一覧、フォトメッセージ、古老からのメッセージ、カイトフォトグラフィー、関連行事等の活動の記録を「活動報告書」として編集し、発行した。

「西暦 2000 年の多摩川を記録する運動」から 10 年の年月が経過し、かつての調査に関わった関係者から、10 年前の記録を眠らせることなく、10 年後の現在の多摩川の姿を改めて記録し、次代に継承するために「西暦 2010 年の多摩川を記録する運動」の実施の要望が上げられた。

首都圏を流れる多摩川は、10 年前と同じように今も姿を変えずに流れている。その一方で人々の生活様式や健康に対する意識、川との向き合い方、付き合い方も少しずつ変化し、多摩川における利活用も変わってきている。

本調査の調査結果を 10 年前の記録と照らし合わせ、10 年という年月の移り変わりと現在の多摩川の姿を次代に継承し、広く河川の河川整備や環境管理に資したいと考える。

2. 調査の工程

本調査を遂行するにあたり、2007 年 12 月、「西暦 2010 年の多摩川を記録する運動」実行委員会を設立した。2008 年 5 月には、前回調査の「西暦 2000 年の多摩川を記録する運動」で収集された映像記録を DVD に再編集し、229 本がデジタル化された(参考資料-1)。同年 10 月より本調査のための調査員の募集(参考資料-2)を

開始し、多摩川流域にキャンパスのある大学等にも参加を呼びかけたところ、10年前の調査に参加した調査員に新たに応募した流域市民・住民、大学生が加わり、156名(2010年1月現在)が調査員として登録した。

2010年1月8日には、全体集会を行い、本調査の目的と方法についての説明会を実施した。第1回から第5回調査までの日程を以下に示す(表2-1)。

調査回	調査日程	調査時間
第1回全体会	2010年1月8日(土)	午後14時～
第1回調査	2010年1月24日(日)	午前10時～
第2回全体会	2010年3月27日(土)	午後
第2回調査	2010年4月25日(日)	午前10時～
第3回全体会	2010年6月	
第3回調査	2010年7月25日(日)	午前10時～
第4回全体会	2010年9月	
第4回調査	2010年10月24日(日)	午前10時～
第5回調査	2011年1月23日(日)	午前10時～
全体報告会	2011年2月	

表2-1:調査日程

3. 調査概要

多摩川水系直轄区間(本川河口～青梅万年橋、約62km)を主体に、左・右岸で一斉調査を行った。河口から1kmごとに設置されたキロ杭を基準に各2～3kmを調査グループで担当した。調査グループは、前回調査の経験者と大学生の混合チームとし調査員3名から4名程度によって構成した。調査担当区域の一覧を以下に示す。(表3-1)

No.	左岸	No.	右岸
左-0	0～1.5km	右-0	0～4km
左-1.5	1.5～5km	右-4	4～7km
左-5	5～8km	右-7	7～10km
左-8	8～11km	右-10	10～13km
左-11	11～14km	右-13	13～16km
左-14	14～17km	右-16	16～19km
左-17	17～19km	右-19	19～22km
左-19	19～21km	右-22	22～24km
左-21	21～23km	右-24	24～26km
左-23	23～25km	右-26	26～28km
左-25	25～27km	右-28	28～33km
左-27	27～29km	右-33	33～37km
左-29	29～31km	右-37	37～40km
左-31	31～33km		
左-33	33～35km		
左-35	35～37km		
左-37	37～39km		

左-39	39～41km	右-40	40～43km
左-41	41～43km		
左-43	43～49km	右-43	43～46km
		右-46	46～48km
左-49	49～51km	右-48	48～51km
左-51	51～53km	右-51	51～54km
左-53	53～56km	右-54	54～56km
左右-56	左右 56～62km		

表 3-1: 調査担当区域一覧

(1) 利用実態調査

上記区間において、多摩川の利用実態調査を行った。

1) キロ杭の写真及びパノラマ写真の撮影

上記区間の左右岸に設置されたキロ杭(河口から1kmごと)を 2～3kmごとに分け、担当者が調査日(第1回:2010年1月24日午前10時)に集合し、調査パートナーと調査方法、内容の確認をしたのち、スタート地点のキロ杭を「河口から〇〇km」がわかるように写真を1枚撮影する。

デジタルカメラで360度のパノラマ写真を撮影する。堤防のないところや、キロ杭が発見できない場合は、地図から判断して地点を決める。

2) 人の利用実態調査

1kmごとの担当区域を記載した調査票を持って利用実態調査を開始する。担当開始地点に立ち、5分間、自転車が往来する通過台数を記録する。上流に向かって、人の利用調査を行う。調査票には、調査日や担当者、調査時間等の他に、多摩川を利用している人を18の項目に分けて記入する。調査票及び調査項目の内容は、表3-2及び図3-1に示す。調査票の記入に際しての注意点をあげると以下のとおりである。

- ・調査票に示した散歩やジョギング、自然観察等は分かりにくい場合があるので、調査員の判断でカウントする。
- ・調査票にない項目は、「その他」の欄に、利用の内容を書き込み、カウントする。
- ・堤防上の散歩やジョギングなどの人の往来は、目視のきく範囲で調べる。

3) オプション調査

実行委員会で各回のオプション調査の項目を定め、実施する。

第1回(平成22年1月24日)調査では、堤防から富士山が見えるポイントを探し、担当区域の平面図に示す。

西暦 2010 年の多摩川を記録する運動
多摩川利用実態調査票

(事務局記入)
左・右 No. _____

調査者 : _____
 調査日 : 2010 年 ____ 月 ____ 日 天候 : _____
 河口からの距離 : 右岸・左岸 _____ km ~ _____ km
 調査時間 : _____ 時 _____ 分 ~ _____ 時 _____ 分
 調査方法 : (人数を記入してください。内容は裏面参照)

項目	カウント用メモ欄 (“正” の字など)	合計(人)
①散策・休憩		
②自然観察		
③自転車 など	a.ロード、マウンテン、高速タイプ b.家庭用(同乗者含む) c.車いす(付添含む)	
④釣り人(見ている人含む)		
⑤水遊び	a.水辺や水中で遊ぶ人 b.カヌー、ボート、カイトサーフィンなどエンジン無の水面レジャー	
⑥野外料理(バーベキュー、食事会)		
⑦野球(見ている人含む)		
⑧サッカー・ラグビー(II)		
⑨ジョギング		
⑩ゴルフ(練習含む)		
⑪その他スポーツ	() 人 () 人 () 人 () 人	
⑫モトクロス(河川敷内のバイク)		
⑬ラジコン(飛行機やボート)		
⑭船舶	a.漁船、ボート等移動中 b.不法係留含む無人船	
⑮サバイバルゲーム(戦争ごっこ)		
⑯ホームレスハウスや小屋		
⑰その他	() 人 () 人 () 人 () 人 () 人 () 人	
⑱自動車	駐車場内 () 台・駐車場外 () 台	
<備考メモ>		

表 3-2: 多摩川利用実態調査票

＜調査項目の内容＞

- ①散策・・・ぶらぶら歩いている人、ウォーキング、犬の散歩、休憩している人など
- ②自然散策・・・カメラや双眼鏡などを持っている人、野鳥や植物調査を行っている人
- ③自転車・・・ロードレーサー、マウンテンバイクなどにヘルメット等を装着、スポーツを目的とした a スピード走行の自転車タイプと、荷台などが付いた買い物用、子ども用、サイクリング用など b 家庭用タイプと c 車いす及び付添い人の3区分。
- ④釣り・・・魚を釣っている人や近くで見ている人
- ⑤水遊び・・・a 水の中で遊んだり、水辺の近くにいる人、b カヌー、ウィンドサーフィンなど用具を用いて遊んでいる人 ただし、ジェットスキーなど動力（エンジ）付きの場合は⑭へ
- ⑥野外料理・・・バーベキューや食事会を行っている人
- ⑦野球・・・グラウンドや広場で野球やキャッチボールをしている人や、応援したり眺めている人
- ⑧サッカー・ラグビー・・・グラウンドや広場で試合や練習している人、応援したり眺めている人
- ⑨ジョギング・・・ジョギングやマラソンをしている人
- ⑩ゴルフ・・・ゴルフをしている人、練習している人
- ⑪その他スポーツ・・・野球、サッカー、ラグビー、ゴルフ、ジョギング以外のスポーツ（らしき）をしている人
- ⑫モトクロス・・・オートバイで川原を走っている人、停めて休んでいる人
- ⑬ラジコン・・・ラジコンを使った飛行機、ミニカー、ボート等で遊んでいる人
- ⑭船舶・・・a 移動中の船舶：漁船、プレジャーボート、ジェットスキー等の動力船の数
b 係留中の船：不法係留含む人が乗船していないような船舶の数
- ⑮サバイバルゲーム・・・迷彩服等を着て戦闘ゲームをしている人、付添いの人
- ⑯ホームレスハウス・・・仮囲いのテントや小屋の数（中を覗いたり、話しかけたりするとトラブルになるため、遠くから数えてください。）
- ⑰その他・・・上記に該当しないものに関しては、内訳と人数を記入します。
- ⑱自動車・・・河川敷地内の自動車、a 駐車場内、b 駐車場外の駐車台数を記入します。

＜第1回特別調査＞（案）行う2010年1月・4月・7月・10月・2011年1月の冬春夏秋冬の計画5回を予定している利用実態調査にくわえ、毎回特別調査を考えています。2010年の第1回（2010年1月24日）は冬の時期を利用し、事務局案として「堤防上から見える富士山」を特別調査としたいと考えます。①利用実態調査を行う堤防上から富士山が見える位置を記入します。お送りした調査区域を示す地図上に（点であれば「●←富士山」、エリアであれば「○←富士山」）記入し、後日調査データとともにお送りください。なお、この特別調査案は、来年1月9日の全体集会で決定します。変更の通知がない限り、この案で調査を行います。

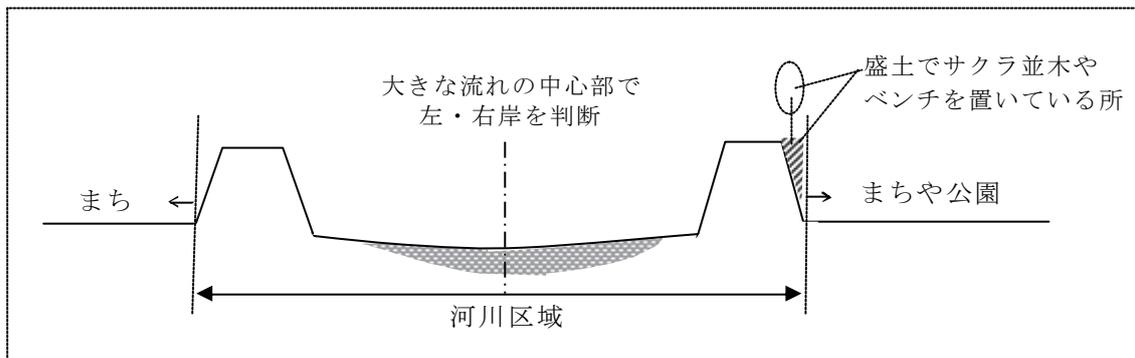
(2) 調査の範囲

調査は、左岸・右岸を同時に行う。ただし、川の主流は蛇行したり端を流れていたりするため、左右岸の調査員は迷うことがあり、以下のルールで行う。

1) 河川区域

基本的には兩岸の堤防の間だが、堤防の形がさまざまなため、以下のように判断する。

図 3-1: 調査区域の範囲(河川区域)

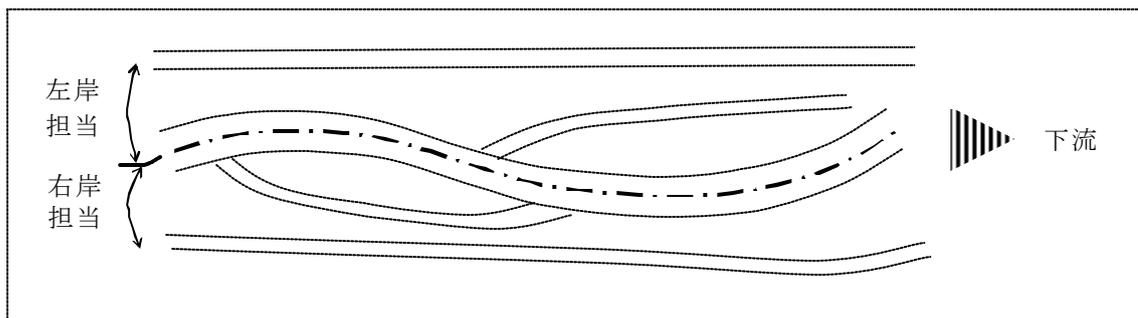


- ① 堤防のあるところは、まち側の法面(斜面)の下までを範囲とする。また、ところどころまち側の法面に土を盛り、樹木やベンチ等をおいているところは、まち側の建物、公園との境界までを範囲とする。
- ② 堤防のないところは、山の際までを範囲とし、適時判断する。

2) 左右岸の調査範囲

多摩川の主流は、洪水などで変化するため、以下のように判断する。

図 3-2: 左右岸の調査範囲



- ① 大きな流れを主流として、その中心部を左岸、右岸の調査範囲とする。
- ② 漁船やボート、カヌーなどの動力船は、気が付いたら左岸、右岸双方でカウントする。上流部(小作堰上)は、左右岸一体で調査を実施する。
- ③ 中の島等、入りにくいところは、堤防上からの目視とする。
- ④ ホームレスハウス、小屋などは、対岸の水際に発見しやすいので、気が付いたら調査員の備考欄に「対岸に〇〇棟」と記載する。担当する側は調査票に記入する。
- ⑤ 取水のための堰の上で遊んでいる人たちは、ほぼ中央部を境に左岸、右岸

として調査する。

4. 調査結果

調査日程にもとづき、第1回調査を平成22年1月24日に実施した。

調査区域<No.左-5>の6km地点、及び<No.右-19>の19km地点の調査結果を調査手順にのっとり、下記に示す。

①調査地点のキロ杭の写真撮影



写真 4-1 : 左岸 5km 杭



写真 4-2 : 右岸 19km 杭

②360 度のパノラマ写真



写真 4・3 : 左岸 5km パノラマ



写真 4・4 : 右岸 19km パノラマ

③人の利用実態調査(第1回調査結果/左岸) ※ [] は、未集計

No.	河口から	調査時間	散策	自然観察	自転車a	自転車b	自転車c	釣り	水遊a	水遊b	野外料理	野球	サッカー	ジョキング	ゴルフ	その他	モクロス	ラジコン	船舶a	船舶b	ゲーム	Hレス	自動車(内)	車(外)	その他	調査者	
1	0~1	10:00-10:35	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	
2	1~2	10:35-11:14	32	1	15	13	1	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	3	55	0	0	0	0	0	2	
3	2~3	10:00-10:20	42	1	12	18	0	2	0	0	0	0	0	23	0	0	0	0	2	36	0	17	0	0	0	1	
4	3~4	10:20-11:05	166	1	24	70	0	1	2	0	0	282	11	79	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
5	4~5	11:05-11:45	182	13	46	148	0	0	0	0	0	86	26	72	0	14	0	0	0	3	0	14	0	0	0	1	
6	5~6	10:00-10:40	73	0	2	16	0	0	0	0	0	147	21	34	67	46	0	0	0	0	0	38	8	108	2	3	
7	6~7	10:40-11:05	94	0	6	21	0	0	0	0	0	374	0	54	0	0	2	0	0	0	0	42	2	97	0	3	
8	7~8	11:05-11:45	142	0	9	19	5	42	0	0	0	8	445	99	0	7	28	2	0	0	0	23	0	0	128	1	3
9	8~9	10:00-10:30	108	3	47	69	0	14	0	0	0	0	0	80	0	11	0	0	0	0	0	10	0	0	0	2	3
10	9~10	10:30-10:50	45		30	39		4	0	0	0	80	0	42	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	2	3
11	10~11	10:50-11:15	101	0	21	38	0	0	0	0	0	122	184	71	0	17	2	0	0	0	0	10	0	52	0	23	3
12	11~12	10:00-10:40	86	0	32	35	0	0	0	0	0	216	50	98	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
13	12~13	10:40~	85	0	6	0	0	3	0	0	0	45	43	62	61	17	0	0	0	0	0	0	0	28	18	0	1
14	13~14	10:00~	30	1	2	0	0	7	0	0	0	152	0	31	0	0	0	0	0	1	0	0	0	30	0	0	0
15	14~15	10:00-10:30	20	0	2	0	0	3	2	0	0	217	150	15	79	79	0	0	0	0	0	5	0	0	0	4	4
16	15~16	10:30-10:50	17	0	1	1	0	2	0	0	0	68	13	21	2	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	39	0
17	16~17	10:50-11:15	12	3	1	0	0	0	1	0	0	50	3	9	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
18	17~18	10:00-10:20	13	0	0	6	0	9	0	0	0	2	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
19	18~19	10:30-11:20	22	0	0	6	0	0	0	0	0	237	37	2	0	17	0	12	0	0	0	0	0	100	3	0	2
20	19~20	10:00-10:30	32	11	10	27	2	5	0	0	0	114	65	27	0	8	0	1	0	0	0	1	1	0	1	0	2
21	20~21	10:30-11:00	26	0	18	29	2	0	0	0	0	23	29	20	1	2	0	0	0	0	0	2	0	73	12	0	2
22	21~22	10:00-10:30	37	3	0	6	0	0	1	0	0	0	0	23	0	2	0	0	0	0	0	5	0	0	0	12	2
23	22~23	10:30-11:00	78	0	1	8	2	17	2	0	0	34	25	36	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	2
24	23~24	10:13-10:36	47	0	4	1	0	18	4	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	14	16	15	1	0	1
25	24~25	10:37-11:06	115	0	16	6	0	22	4	0	0	0	0	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	1
26	25~26	10:00-10:53	127	10	26	8	10	0	0	0	0	4	0	101	0	15	0	7	0	0	3	0	0	0	0	0	3
27	26~27	11:00-11:45	106	6	26	16	2	23	0	0	0	0	14	75	1	20	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3
28	27~28	10:00-10:36	48	0	20	4	3	2	7	0	0	200	0	33	10	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
29	28~29	10:40-11:05	59	0	13	5	2	2	4	0	0	0	0	39	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	3
30	29~30	10:00-11:00	59	0	23	7	5	3	0	0	0	0	5	50	0	0	0	4	0	0	0	16	0	0	0	2	3
31	30~31	10:00-11:00	58	0	14	6	3	0	0	0	0	9	42	50	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	3
32	31~32	10:00-10:35	7	2	38	6	0	1	0	0	0	120	7	13	0	0	0	0	0	0	0	38	0	0	0	8	4
33	32~33	10:36-11:02	29	3	28	6	0	1	14	0	14	0	62	12	0	0	0	1	0	0	0	8	0	0	0	2	4
34	33~34	10:00-11:00	15	0	2	7	0	19	0	0	0	0	0	26	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
35	34~35	11:00-11:50	24	0	29	15	0	0	0	0	0	30	0	26	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	9	2
36	35~36	10:00-10:26	34	0	14	2	5	0	0	0	0	0	0	37	0	38	0	3	0	0	0	5	0	0	0	0	3
37	36~37	10:28-10:55	16	1	26	6	0	0	0	0	0	0	0	28	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	4	3
38	37~38	10:05-10:34	0	1	155	0	0	1	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
39	38~39	10:42-11:04	5	0	90	0	0	4	3	0	0	0	248	49	0	0	0	0	0	0	0	0	70	64	6	0	3
40	39~40	9:40-10:20	7	3	10	3	0	0	0	0	0	0	70	3	2	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	1	3
41	40~41	10:20-10:55	23	17	23	11	0	6	0	0	82	26	23	0	0	3	4	1	0	0	0	3	0	0	0	0	3
42	41~42	10:00-10:40	38	0	7	8	0	6	0	0	0	70	6	24	0	0	0	5	0	0	0	7	2	0	4	10	2
43	42~43	10:40-11:30	23	0	5	4	0	0	0	0	0	10	18	15	0	0	0	1	0	0	0	3	2	6	10	0	2
44	43~44	10:00-10:30	43	0	45	35	0	3	0	0	0	103	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1
45	44~45	10:00-10:33	46	1	2	7	0	2	0	0	2	103	71	8	0	11	0	0	0	0	0	4	0	55	14	0	1
46	45~46	10:00-10:20	18	2	5	7	0	1	0	0	0	24	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
47	46~47	10:00-10:30	20	1	24	13	0	0	0	0	0	0	71	24	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	11	1
48	47~48	10:00-10:20	15	2	5	1	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
49	48~49	10:00-10:30	42	2	3	3	0	0	0	0	2	3	0	11	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1
50	49~51	10:00-11:00	82	2	31	24	0	0	0	0	0	0	0	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	2
51	51~53	10:10-11:20	68	2	23	11	0	1	0	0	0	22	0	28	0	8	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	2
52																											
53																											
54	53~54	10:50-11:15	45	1	5	0	0	0	4	0	0	2	44	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	3
55	54~55	10:15-10:45	54	0	24	8	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
56	55~56	10:50-11:35	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
57	56~57	10:10-10:40	40	0	1	0	0	0	0	0	0	7	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	4
58	57~58	10:40-11:20	22	0	4	1	0	0	2	0	0	13	0	1	8	0	0	0	0	0	0	1	0	9	0	0	2
59	58~59	11:20-11:55	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
60	59~60	11:55-12:20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
61	60~61	12:20-12:40	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
62	61~万年	12:40-13:10	2	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	4
合計			2787	93	1026	801	42	224	52	0	100	3003	1799	1691	231	358	36	40	7	95	3	309	101	651	201	240	13890

(第1回調査結果/右岸) ※ は、未集計

No.	河口から	調査時間	散策	自然観察	自転車a	自転車b	自転車c	釣り	水遊a	水遊b	野外料理	野球	サッカー	ジョギング	ゴルフ	その他S	モクロス	ラジコン	船舶a	船舶b	ゲーム	Hレス	自動車	車(内)	車(外)	その他	調査員
1	0~1	10:00-10:15	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	3
2	1~2	10:15-10:50	28	2	1	11	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	3
3	2~3	10:50-11:30	72	0	4	28	0	0	0	0	0	16	0	8	0	0	0	0	2	0	0	19	0	0	0	0	3
4	3~4	11:40-12:25	49	0	1	43	0	0	0	0	0	65	91	6	2	0	5	0	2	0	0	19	0	0	0	0	3
5	4~5	10:00-12:10	79	76	2	37	1	1	6	3	0	25	0	10	3	0	1	1	17	5	0	49	0	0	4	0	3
6	5~6	10:00-12:10	79	76	2	37	0	1	6	3	0	25	0	10	3	0	1	1	17	5	0	49	0	0	4	0	2
7	6~7																										
8	7~8	9:55-10:15	8	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	2
9	8~9	10:15-10:50	24	0	9	18	0	0	0	0	0	83	0	34	184	0	0	2	0	0	0	0	207	0	0	2	2
10	9~10	10:50-11:25	34	0	28	41	0	0	0	0	9	113	122	88		46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41	2
11	10~11																										
12	11~12	10:30-11:05	18	0	11	6	0	2	0	0	0	45	2	21	40	11	0	0	0	0	0	23	0	0	1	0	1
13	12~13																										
14	13~14	10:00-10:30	27	0	5	10	0	0	0	0	0	175	46	65	0	92	0	0	0	0	0	41	0	120	0	1	3
15	14~15	10:30-11:00	88	0	5	8	0	3	0	0	30	210	1	165	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
16	15~16	11:10-11:22	121	0	7	8	0	0	0	0	0	70	1	78	64	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
17	16~17	10:10~	0	0	10	10	0	0	0	0	0	0	0	12	40	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	3
18	17~18	10:58~	8	40	19	7	0	0	0	0	0	310	110	4	0	0	0	0	0	0	0	8	0	40	10	0	3
19	18~19	11:36~	1	0	10	3	0	3	0	0	0	42	20	6	0	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
20	19~20	10:05-10:45	32	0	3	1	0	2	0	0	0	48	60	34	45	108	0	0	0	0	0	0	45	45	0	0	3
21	20~21	10:45-11:15	49	0	15	7	0	12	0	0	0	100	8	70	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	3
22	21~22	11:15-11:39	79	0	9	2	0	0	0	0	0	0	0	62	1	61	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	3
23	22~23	9:45-10:30	44	5	14	12	0	9	0	0	0	2	0	26	0	0	0	0	0	0	0	14	5	0	5	12	2
24	23~24	10:45-11:45	28	3	12	6	0	0	0	0	0	66	36	39	0	5	0	0	0	14	0	4	0	0	0	0	2
25	24~25	10:12-10:37	53	0	13	3	0	0	0	0	0	82	38	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
26	25~26	10:37-11:15	54	0	7	3	0	17	0	0	0	0	0	37	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
27	26~27	10:30-10:35	3	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
28	27~28	10:40-10:45	10	0	0	3	0	4	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
29	28~29	10:00~	28	5	16	16	2	0	0	0	14	150	5	0	0	25	0	5	0	0	0	9	0	95	0	4	2
30	29~30	11:00~	23	6	14	15	0	0	0	0	2	140	15	4	1	23	0	8	0	0	0	9	0	0	90	6	2
31	30~31	10:00~	12	0	4	60	0	5	0	0	0	207	1	3	1	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	2
32	31~32	11:00~	23	0	8	70	0	0	0	0	0	180	0	4	1	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	2
33	32~33	10:00~	1	0	0	6	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
34	33~34	10:00-10:05	7	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
35	34~35	10:15-10:40	42	10	1	1	0	3	0	0	0	28	0	11	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
36	35~36	10:40-11:05	67	0	0	4	0	4	0	0	0	0	125	19	0	21	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	2
37	36~37	11:05-11:30	42	1	3	17	0	3	0	0	0	0	0	20	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
38	37~38	10:00-10:19	5	11	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4	2
39	38~39	10:19-10:40	10	0	5	5	0	0	2	0	0	45	2	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
40	39~40	10:40-11:00	14	0	3	7	0	0	1	0	0	0	0	8	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
41	40~41	10:00-10:22	20	2	3	18	0	1	0	0	0	0	0	5	0	0	0	4	0	0	0	4	2	0	2		3
42	41~42	10:27-10:47	12	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	3
43	42~43	10:53-11:23	13	4	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	9	0	0	0	4	1	0	0	1	3
44	43~44	9:30-9:55	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	6	0	0	0	1	2
45	44~45	10:15-10:30	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	10	0	0	0	1	0	0	0	0	2
46	45~46	10:35-10:45	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	26	0	0	0	0	0	2
47	46~47	10:00-10:18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	20	1	3	0	0	0	3
48	47~48	10:18-10:52	2	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	4	3
49	48~49	9:50-10:00	4	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1
50	49~50	10:00-10:25	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	1	2	0	2	0	1
51	50~51	10:25-10:45	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	1	0	1
52	51~52	10:45-11:50	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	0	0	0	0	0	5
53	52~53	10:30-10:45	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	5
54	53~54	10:00-10:30	13	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	5
55	54~55	10:15-10:50	17	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
56	55~56	10:50-11:35	6	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
57	56~57	10:00-10:20	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	4
58	57~58	10:20-11:10	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4	0	2	2
59	58~59	11:10-11:40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
60	59~60	11:40-12:20	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
61	60~61	12:20-12:40	8	0	0	1	0	3	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
62	61~万年	12:40-13:10	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
合計			1434	263	251	541	3	96	22	6	55	2227	691	923	385	413	8	51	39	25	86	322	265	304	119	93	156

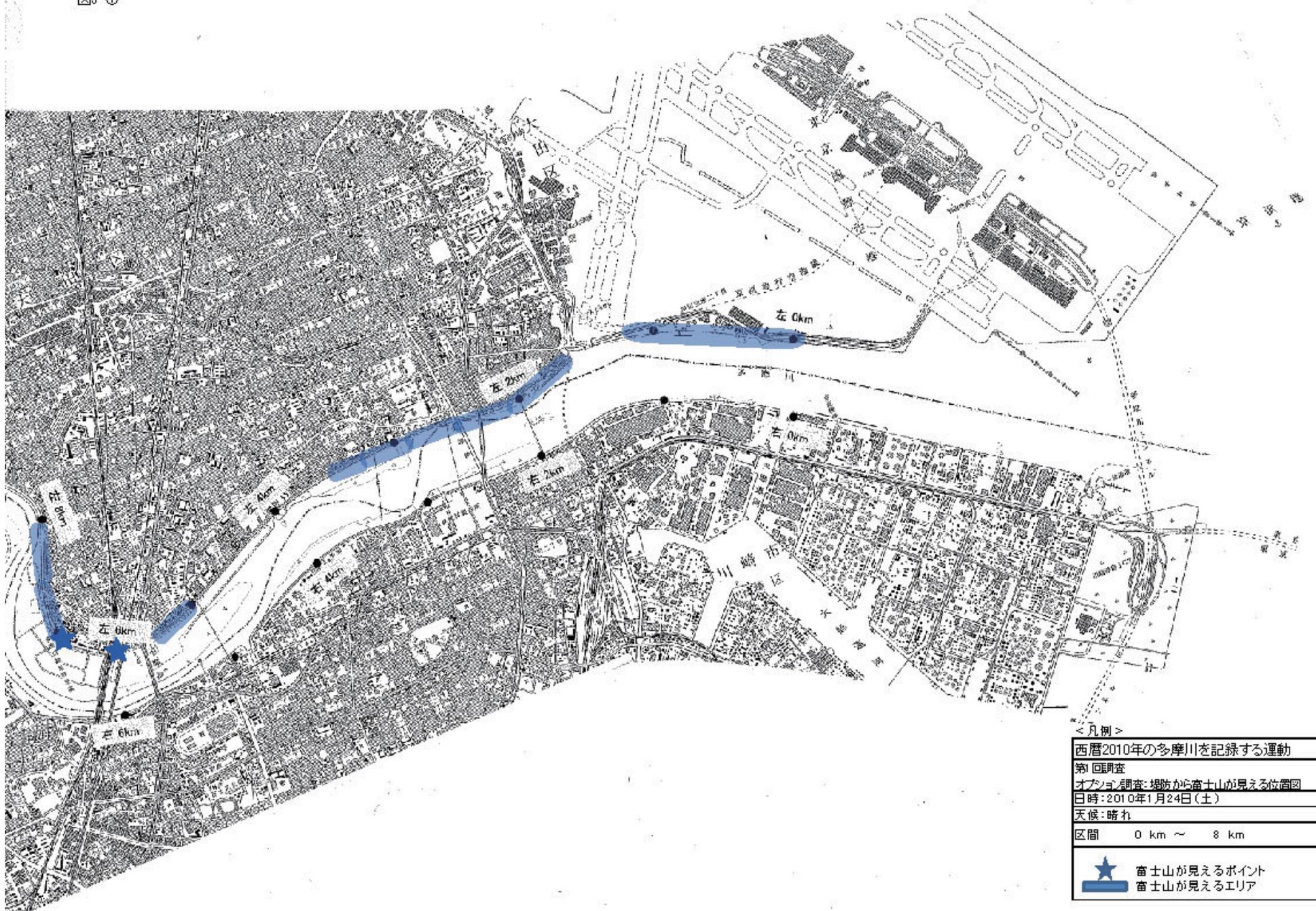
③上記の調査集計表の中で「その他のスポーツ」及び「その他」の河川敷の利用の内訳は以下の通りである。

その他のスポーツ	その他の利用
<ul style="list-style-type: none"> ・ローラースケート ・テニス ・ゲートボール ・バドミントン ・フリスビー ・キャッチボール ・体操 ・フットサル 他 	<ul style="list-style-type: none"> ・凧揚げ ・清掃 ・草スキー ・写真撮影 ・公園維持活動 ・改修工事 ・楽器の演奏 ・犬の飼い主の集まり ・野菜畑づくり ・石拾い ・イベント 他

5. 特別調査

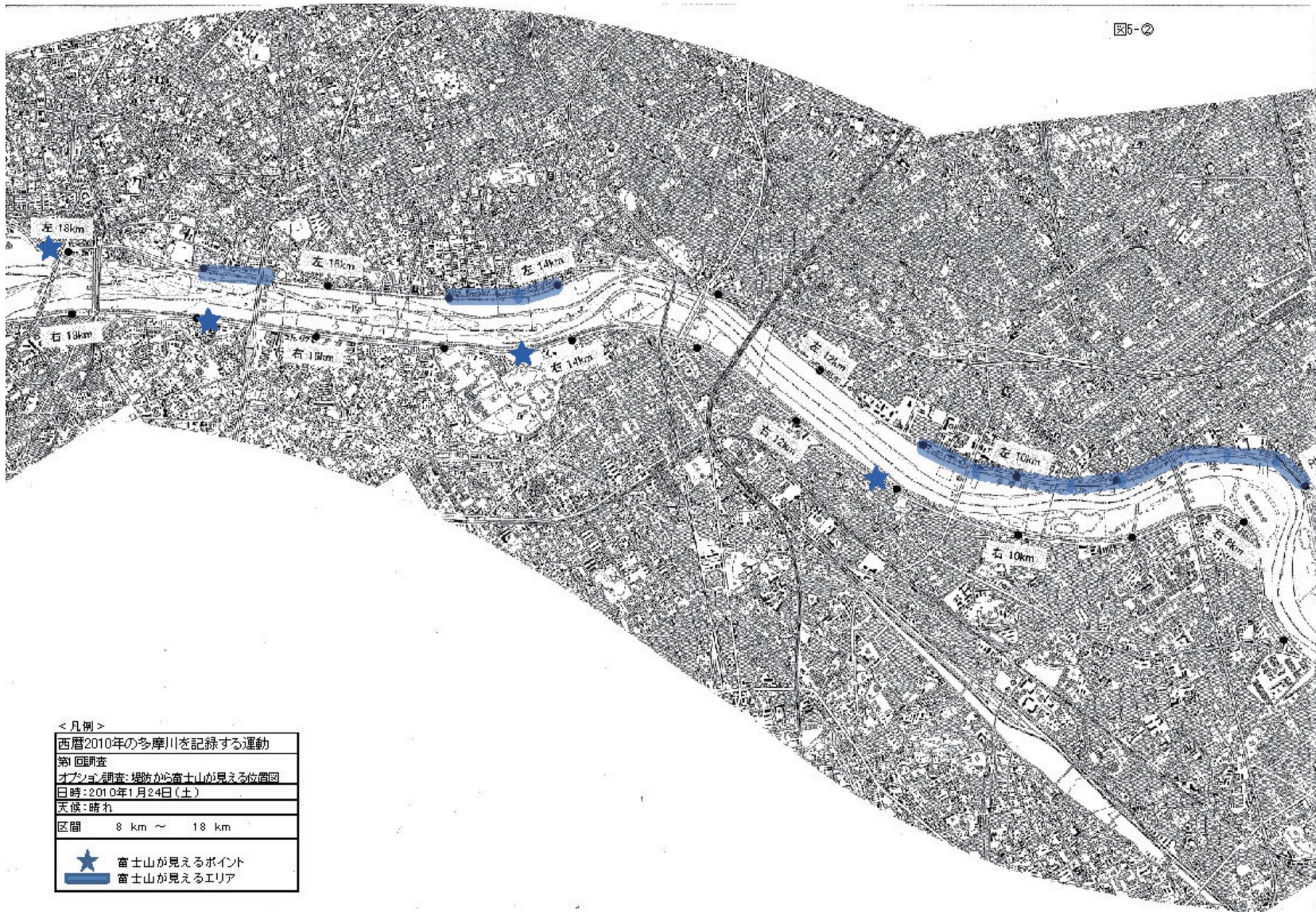
本運動調査においては、毎回の調査時における特別調査については先述の通りであるが、第1回調査の特別調査（オプション調査）は、「富士山に見えるポイント」をマップに記すこととして実施した。その結果を次に示す。

図5-①



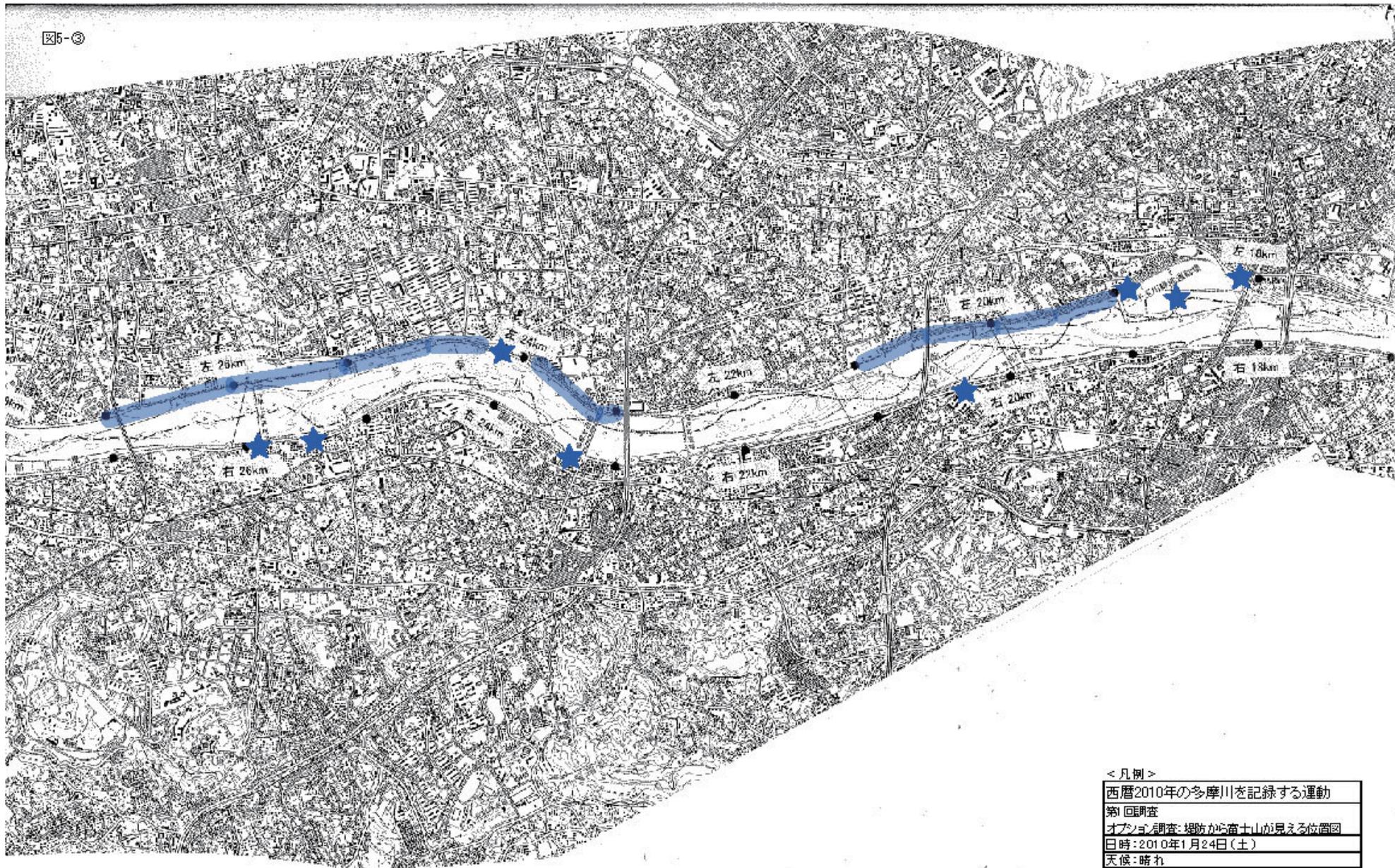
<凡例>

西暦2010年の多摩川を記録する運動	
第1回調査	
オプション調査: 堤防から富士山が見える位高岡	
日時: 2010年1月24日(土)	
天気: 晴れ	
区間	0 km ~ 8 km
	富士山が見えるポイント
	富士山が見えるエリア



< 凡例 >

西暦2010年の多摩川を記録する運動	
第1回調査	
オプション調査: 堤防から富士山が見える位置図	
日時: 2010年1月24日(土)	
天気: 晴れ	
区間	8 km ~ 18 km
	富士山が見えるポイント
	富士山が見えるエリア



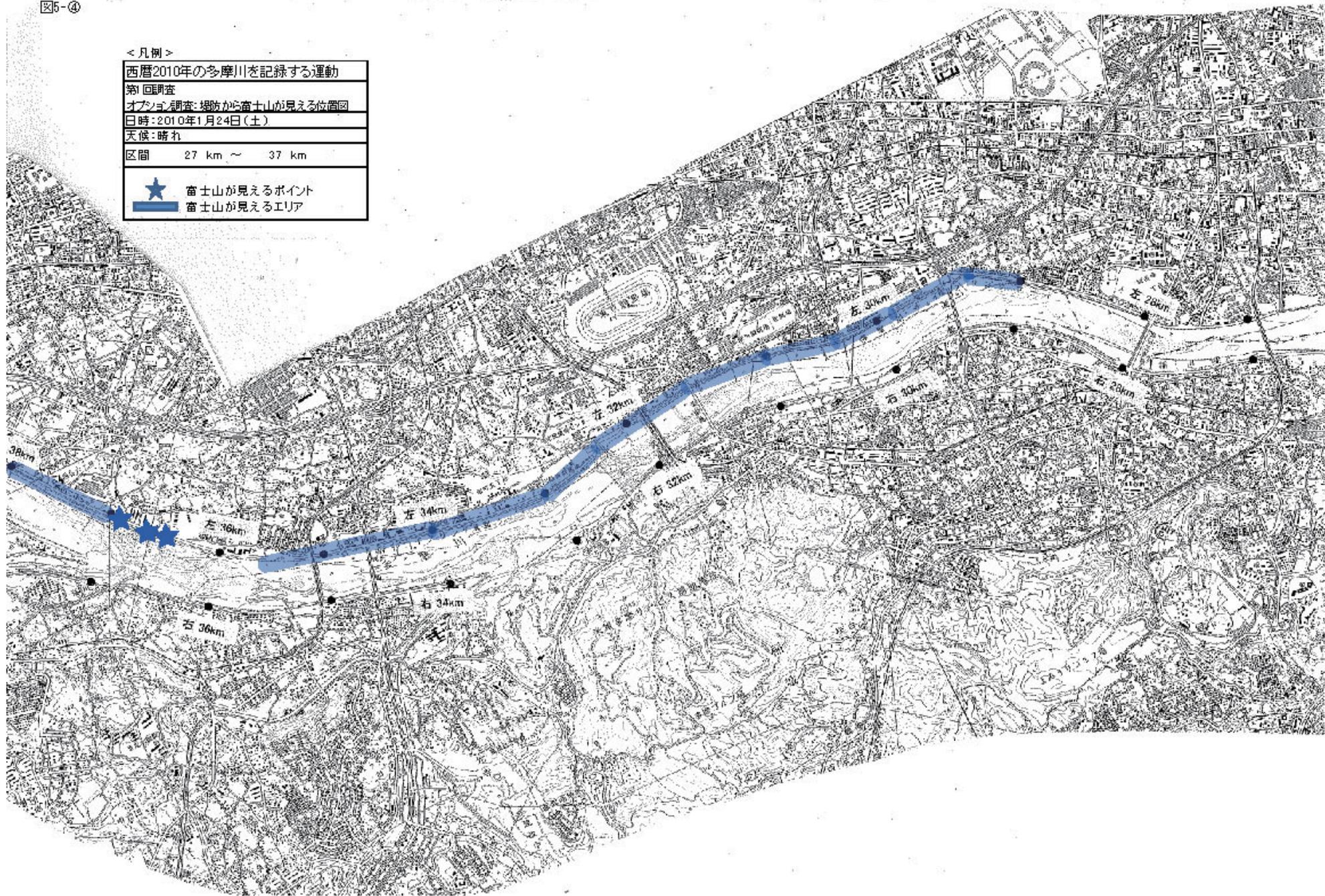
< 凡例 >

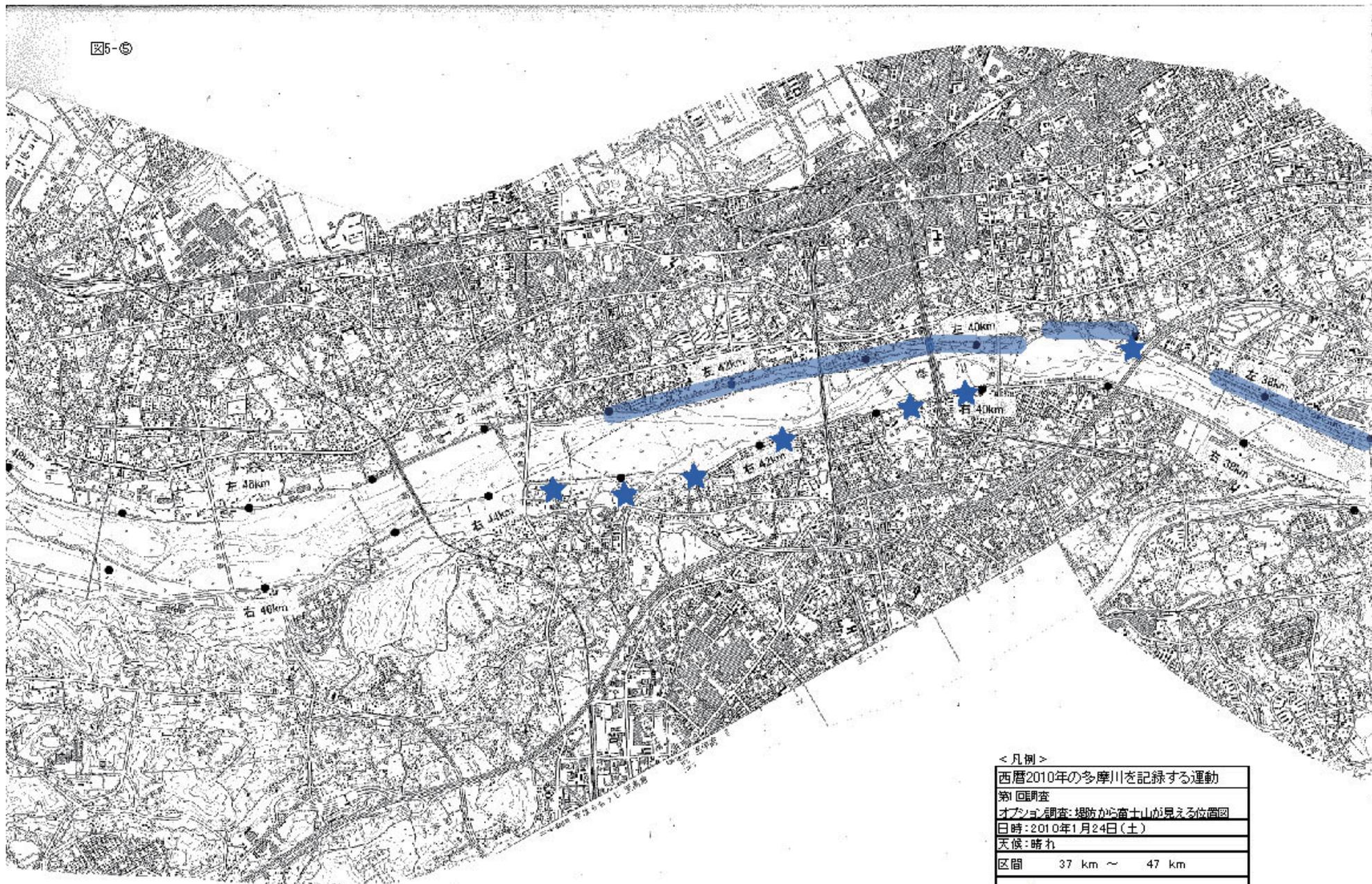
西暦2010年の多摩川を記録する運動	
第1回調査	
オプション調査: 堤防から富士山が見える位置図	
日時: 2010年1月24日(土)	
天候: 晴れ	
区間	17 km ~ 27 km
	富士山が見えるポイント
	富士山が見えるエリア

図5-④

< 凡例 >

西暦2010年の多摩川を記録する運動	
第1回調査	
オプション調査: 堤防から富士山が見える位置図	
日時: 2010年1月24日(土)	
天気: 晴れ	
区間	27 km ~ 37 km
	富士山が見えるポイント
	富士山が見えるエリア





< 凡例 >

西暦2010年の多摩川を記録する運動	
第1回調査	
オプション調査: 堤防から富士山が見える位置図	
日時: 2010年1月24日(土)	
天候: 晴れ	
区間	37 km ~ 47 km
	富士山が見えるポイント
	富士山が見えるエリア

6. 全体集会

実行委員会では、第1回調査（平成22年1月24日）の実施にあたり、調査内容の確認のために全体集会を開催した。今後も毎回調査の実施前に全体集会への参加を呼びかけ、意見交換をする場を設ける。多摩川流域市民、市民団体、大学生をはじめとする調査員が同一のテーマのもとで実施する調査についてさらに理解を深め、交流を図る場とすることを目的に開催した。

<第1回全体集会>

- ・開催日：平成22年1月9日（土）14：00～16：00
- ・場 所：二ヶ領せせらぎ館2階会議室
- ・参加者：実行委員、事務局、調査員、関係者含め41名
- ・内 容：①第1回の調査内容と方法について
②オプション調査について
③調査員の配置について

<第2回全体集会>

- ・開催日：平成22年3月27日（土）14：00～16：30
- ・場 所：二ヶ領せせらぎ館2階会議室
- ・参加者：実行委員、事務局、調査員含め16名
- ・内 容：①第1回調査報告
②第2回調査について
③討論会「多摩川の利用の10年を振り返る」

上記討論会は、10年前に実施した「西暦2000年の多摩川を記録する運動」に参加した調査員に多摩川の利用の変化について、意見交換をしたものであり、その結果を次に示す。

西暦2010年の多摩川を記録する運動全体集会
討論会テーマ:「多摩川の利用の10年を振り返る」議事録

◇日時:2010年3月27日(土)15:00~16:30

◇二ヶ領せせらぎ館(2F会議室)

◇出席者:

長島保, 中山博夫, 須山邦夫, 大橋金造

真田強(以上、たま・エコPJ)

三浦庸雄, 押木利江子, 「西暦2000年の
多摩川を記録する運動」参加者」他

(司会)それでは、これより皆さんのお話を伺います。10年前に調査した方から、現在との違いをご感想を含めてご発言いただきたいと思います。

- 一番感じたことは川が綺麗になった。歩いていると以前はゴミがずいぶんありました。特に川岸なんかはゴミが多くて、とても歩けなかったです。もう一つ感じたのはブルーテントが増えました。ブルーテントがある土手に、堤防があった所なんですけど、土手を写真に写していたら住人が飛んできた。なんで写すんだと。そこで言い合いになりました。お前はどこのもんだと。それで写真を見てくれて写真を見せてともめました。ヘタすると囲まれてカメラも取られてしまうので注意しないとイケません。
- 彼らは、お前は役所のもんかというので、そうじゃないと。我々を撮って追い出すのか?と喧嘩になって、仲間がでてくる。京浜急行の鉄橋の少し上流、そこに明治製菓があって、その岸壁が残っていて、そこにテントがあったのですが、今はその下にもテントがあって、そのレンガを写せなくなってしまう。スーパー堤防が出来たところにマンションがどんどん出来てきました。川の蛇行が昔見えたんですけど、明治43年の時に壊れたものが良く見えていたのですが、新しいマンションが建って見えなくなりました。先程の水が綺麗だったという話ですが、第1回の調査で多摩川を歩こう会の団体と会いました。最近多摩川が綺麗になって歩く人が多くなって良いなと思いました。
- 西暦2000年時は多摩川の河口から始めたんですけど、その当時の現地はアシが生えていて、ゴミがあるんですね。今はシジミが取れるということでシジミ取りをする人がいますが、多摩川の水が綺麗になって、透明度が高くなったと思います。
- 浅草海苔が見つかっていまは育てていると聞いています。
- 処理水が大体5割とか7割とか。処理場から出る水はきれいになっていますが、水温が高いと聞きます。東京湾がどんどん亜熱帯化してきていて、熱帯魚もいるということです。
- 水量はどうなのでしょう?
- 水量は変わらないんじゃないでしょうか。味の素工場は汚水を流して、ゴミが溜まっている。その他は岸辺に寄せるゴミが減ってきていますね。
- ゴミは減っていますよね。クリーン作戦かなんかの効果でしょうか。以前驚いたのは自動車なんかも捨てられていたのですが、流石になくなりましたね。水も綺麗になったしゴミもなくなりました。これで泳げるようになれば万々歳ですけどね。
- もうそろそろ時期的に水上スキーなんかも出てきますよね。私らが子供の時は川辺に降りたら臭

くて、すぐ離れなくちゃいけなかったが、今はもう臭いもないですよ

- 私はせせらぎ館に窓口の当番をしたり、丸子橋の所に昭和36年から住んでいます。桜がちょうど咲き始めて、良い場所なのですが、調査の結果、自転車がとても変わってスピードの出る自転車になったと感じています。公園がどんどん整備された為に、野球やサッカーをするなど、目的をもってその場所に来ています。三番目はブルーテントが増えて、川崎区の運動公園の周りのテントは撤去されてなくなったのですが、その人たちが上流のほうに移動して、上流部分にブルーテントが増えました。むかしは丸子橋から富士山が見えたのですが、今はマンションが建って見えなくなってしまいました。ゴルフ場に来る人が河川敷の中に駐車場が出来ていて、止められないから脇に停めていると。先ほど話しに出た川の水が綺麗になったとも思います。この部分が一番変わったと思います。
- 私は10年前と今回と調査した場所が違うので一概に言えないんですけど、ゴミが減りました。昔は空き缶のゴミがたくさんあったのですが、ほとんどなくなってペットボトルになったように感じました。ジョギングやサイクリングの人が増えています。スポーツする人が増えました。
- 家族で歩いている方が増えて、ベビーカーを押している人や親子なども増えました。
- 第1回は1月だったので寒かったのですが、今回は暖かくなってもっと人が増えてくるんじゃないかと思っています。
- 私は10年前の調査は下流の方だったから、サイクリングの利用はなくて、今回は上流のほうに来て5分の間にカウントしていると、良い自転車で、どんどんスピード出して走っているのを確認しました。

(司会) 外国人の方も時々いるんですよ。横田基地の人でしょうか。サイクリングする人の年齢層が広くなりましたよね。他に何か昔と変わったことはありますか？

- 私の調査地点には高圧線があるんですけど、カワウがいつもいます。自転車やバイクなどが捨ててありました。
- タンポポの花が秋に咲くんですよ、あの頃はセイヨウタンポポとカントウタンポポは一緒に群生しないんですよ。

(司会) 植物について詳しい方の意見は？

- 関係者にタンポポを専門にやっている人がいまして、最近は二つの見分けがつかなくて、DNA分析をしないと違いがわからなくて見分けはつかないですね。

(司会) カントウタンポポの群落と、セイヨウタンポポの群落が一緒になったのでしょうか。右岸の下流は等々力緑地の水辺の学校があって、あの辺は全部カントウタンポポですよ。根の所の群落の部分でいい物質を出して、自家中毒を起こしていて、花が咲かなくなって、植物の知恵というか勢力を、種を保存するものが、凄いものがありますけど、それは別にタンポポだけではなくて、今は魚の世界もそうですよ。人間もそうかもしれません。

- 萱が多くて、今はそれに変わるような雑草がいっぱい茂っていて、ヨシという水辺の湿気地帯に生えものだとおもうのですが。昔は下流に湧き水が出ていて、それを飲んだ経験があります。上に堰があるもんですから。14~17kmの調査をした時に、多摩川に渡し船があったんですよ。ゴルフ場に行く人用のものです。その人の話しによると、ゴルフ場に行く人はそれがないと、かなり周り道をしていかないといけならしいです。
- 今は一般の人の渡しはないですが、ゴルフ場に行く為の渡しがあります。

(司会) 二子玉川に、土日に1度だけ、自転車のための渡しがあったんですけど。

- それもうないですね。もし、それがあるとすると、競輪場に行くための渡しかとおもいます。昔は丸子橋の下で日本ハムの球団が、雨が降った時は練習をしていたらしいです。

(司会) 週末の土日だけやっていた渡しを取材したことがあります。

- それは榎本さんという方が昔やっていました。昭和34～35年ごろまでですが、「おーい」と頼めばやってくれていました。

(司会) 調布の取水堰が取水中止になったのが昭和45年です。今は工業用水しか取っていませんが、あの辺はもう洗剤の泡で処理できない。あとはいかがですか？一番、多摩川の昔の姿で驚いたこととか感動したことなんかあれば、一言ずつお願いします。

- 子どもの時、夏になると水泳場になるので、多摩川で泳ぎを覚えたんですね。おそらく年寄りの連中は多摩川で泳ぎを覚えたと思います。そして夏、水難事故が起きていて、何人かが溺れて死ぬんですよ。何故なら砂利を盛んに採掘して、鉄道線路や鉄筋コンクリートに使うって、横浜や、東京の震災後の復興は多摩川砂利のおかげなんですけど、その堀穴が川底にあちこちにあって、深いところは水が冷たいんです。そこへはまると足が痙攣して、よく足が引っぱりこまれるというけれど、あれは痙攣するんですね。それで死ぬ人がいるんです。だけどそういうことが起きても毎年水泳場は盛んだったです。高度成長期に汚くなっちゃって、泳ぐどころか近づけなくなって、それが色々な努力で、昔のように多摩川が戻ってきた。散歩する人が非常に増えてきた。遊歩道が出来てきて、たいへん良い散策路になったし、そういう住民の人達がクリーンアップ作戦してゴミを拾ったりして、皆多摩川が好きで、綺麗にしてきたんです。今多摩川は良い環境になってきた。桜があちこちに植えられてやっぱり素晴らしい川だった。多摩川だとか、佐藤惣之助が釣りしていたり、柳田国男が散歩して書いてるんですね。文士達の東京近郊の名所地だった。そういう多摩川を今後も名所地にしていきたい。そのためには渡し船だとか 皆から愛される、そういう多摩川にしていけたらいいなと思っています。

- 以前は横浜に住んでいましたから、多摩川で泳いだりしたことはないんですけど、子どもの頃、二子玉川園に遊園地があって、この辺では一番大きな遊園地でした。それから花月園が鶴見にあって、京浜急行でいくと、とても良い遊園地でした。子供のころに連れてってもらいました。川崎大師に行った時は、昔の大師の電車に乗って、おやじの仲間たちがお花見をして、渡し船ではお団子を食べ、桜がいっぱい咲いている大師線が走っているのを覚えています。私が子どもの頃に川崎のほうにチンチン電車があって桜並木を走っていました。帰りに渡し船に乗ったかなんかで、東京へ言ってお稲荷さんを回って帰ってきたのを覚えています。

(司会) 今の話は昭和か大正でいうと何年ぐらいですか？

- 昭和2～3年でしょうね。つい最近聞いたことを1つだけ。渡しのとこで、川崎側の土手の裏側の家を訪ねた時に、おばあさんがいて話を聞いていたら。東京のほうから船に乗って嫁にきたと。まだ生きていけば、90いくつぐらいですかね。

(司会) 先程の質問で二子玉川に水泳場があったのはいつ頃の話ですか？

- 戦時中か戦後までですね。

(司会) 昭和の初期に作った地図で、東京のレクリエーションマップがあって、多摩川に色々な名所があって、水泳場がいくつかあると。やぐらを作って、監視人がいて、皆が泳いでいたようです。

- あれは写真が残っている。
- 私は川崎大師のとこで、多摩川のとこに三門用水が多摩川とつながっていて、魚釣りかなんかやるときにゴカイを取って釣りしていました。最近ではハゼが多摩川にいなくなったと。

- 昔は缶を巣にしている。それがなくなって、減っていったとききます。水泳についてですが、中学の時に水泳部にいたもんですから、多摩川に人が溺れたっていうと探しに行くんですよ。重りをつけて深いところに探しに行くんですよ。もうそういう時には亡くなってますよね。そんなこともよくあって羽田とか、大師とかあのへんで。それを水泳の練習所っといってました。
- 多摩川の岸辺のところで、シジミが取れる。ホントはとっちゃいけないんだけど、観察用だって言って取って、味噌汁にして食うんだよね。

(司会) 昭島市の永井さん、何かお話ありますか。

- 私は20年住んで、この辺りも変わったみたいですね。立川と昭島の100年間の写真記録集がありまして、昔のそれを見ていると、多摩川は砂利の山だったんですね。例えば東海道線の大井川あたりと、今でも砂利が川にいっぱいみえますけど、ちょうどそんな光景の川だったんですけど、ここ100年で取り尽くされて、泥みたいな泥岩みたいな川底になってしまって、ところが最近異変というか、43km地点のすぐ近くに住んでいるんですけど、散歩でたまたま川に出たところ、多摩大橋の付近で、砂利がずいぶん堆積して、本流を蛇行させていく形で、砂利が堆積してきているんですね。私の大よその計算でも、ダンプで数千台分の砂利が、この3~4年の間、このあと川がどういふふうに変っていくのか考えます。

ニセアカシが枯れて倒れて、倒木になって、立川あたりまでずっと続いているんですね。砂利がどっからくるのか、永田橋ですか、どっかの大学の先生が、砂利を実験的に流しているって聞かれますけど、とても実験的に流すような砂利の量じゃないんですよ。一方で、河畔林で堆積してた砂利が洗い流されていったという人もいますんですけど。真相はよく分からないんですが、現象として砂利が堆積していているというのを最近感じています。

- 1つは昔の玉川園っていうのは東京の人達が遠足に遊びに行くのは玉川園。堤防がなかったから川に遊びにいけたんですよ。あの堤防ができたのは大正7年から作り始めて昭和8年ぐらいにできて、それまでは多摩川園に遊んで、多摩川に出て遊ぶのが定番になっていました。砂利の話は立川の社会科の教科書に、立川の生産物として砂利があるんですよ。川崎だけかもしれないですが、多摩川にこんな良いフィールドがあるのに、川崎の小学生は多摩川で遊んではいけないというんですよ。今、多摩川は綺麗になっているけれど、安心安全ではないんですよ。それが早く、子どもたちが自由に遊んでいけたらいいなと、そういう運動があってもいいと思うんですよ。行くんだったら大人を連れていったり子供たち大勢でいけと。そんなことも直せばいいと思います。今の水泳場の話、東横線が昭和の始めに出来た時に、何円、何銭、だったんですよ。丸子橋の下が納涼海水浴場で東急の地図にのっています。今の子供たちに教えると、冗談じゃない。君たちのお父さんのお父さんたちはここで泳いでいた。綺麗にはなっているんですが、窒素、リンですか。それがどうしても抜けきれないというので一応は入っちゃいけない。水辺の楽校は水を飲むわけじゃないんですね。水を利用して遊んでいるからいいかもしれません。

- 先程の土木系の方が実験をしているという話を聞いています。あるところに砂利を持ってきて、それが流れているという話を聞いています。



7. 最後に

本運動調査は、2007年末に実行委員会を設立し、約1年の間に、2000年に行った同様調査結果のデジタル化、調査員の募集、実施計画案の作成等の準備を進めながら、第1回調査の実施となった。

2010年1月24日に実施した第1回調査結果と10年前の同様調査結果を比較すると次の点があげられる。

- ①10年前の第1回調査では、左岸と右岸の人出（左岸：10,195人、右岸：5,462人）に2倍の開きがあったが、今回調査では、左岸側の合計が13,890人に対して、右岸側の合計は8,622人で2倍ほどの差は出なかったものの左岸側により人が出ていたことが明らかになった。
- ②人の利用調査をみると、今回調査では「野球」人数は左右岸合わせて5,230人と一番多く、「散策」（4,221人）、「自転車」（2,664人）、「サッカー」（2,490人）と続く結果となった。10年前は「野球」（5,243人）、「散策」（3,689人）、「自転車」（2,588人）、「サッカー」（1,366人）の順であった。また「ジョギング」（2,614人）は、10年前の調査時の1,264人から、2倍以上の増加となった。
- ③その他の利用としては、今回調査では、テニス、ゲートボール等の球技、凧揚げ、体操などがあげられたが、10年前調査時にはこのような利用はほとんど見られなかったことから、河川敷の利用は10年で多様化したと思われる。
- ④第1回の特別調査として実施した「富士山の見えるポイント探し」の結果をみると、左岸側は河口から43km地点まで、大半の部分で富士山を見ることができたが、右岸側は堤防から比較的近いところにマンションをはじめとする高い建物が増えたことにより、建物が途切れた箇所等からポイント的に富士山を確認することが出来た。
- ⑤3月27日に開催した調査員を対象とした全体集会では、10年前の調査に参加した調査員から、多摩川の利用を振り返り、10年だけでなく次代をさかのぼって多摩川の様子を聞くことが出来た。昭和初期に水泳場があって泳ぎは多摩川で練習したことなど、高度成長期に入る前の多摩川の様子も知ることとなった。

本運動調査は、第1回調査を終えたばかりで、今後4回の調査を控えている。春夏秋冬の多摩川の風景だけでなく、人の利用調査結果をもとに、10年前の同様調査結果と比較、検証を継続することとなるが、生活様式や気候変動も含め、移りゆく多摩川の現在の姿を記録として後世に伝えていくことは意義深いことであり、多くの市民を中心とした調査員の協力のもと、残す調査を遂行する。

せいれき ねん たまがわ きろく うんどう
西暦2010年の多摩川を記録する運動

(研究助成・一般研究VOL. 32—NO. 190)

著者 よこやま としお
横山 十四男

発行日 2011年3月31日

発行者 公益財団法人 とうきゅう環境財団

〒150-0002

東京都渋谷区渋谷1-16-14 (渋谷地下鉄ビル内)

TEL (03) 3400-9142

FAX (03) 3400-9141

<http://home.q07.itscom.net/tokyuenv/>